

# セクシャルハラスメント事例



【加害者】:40歳男性・副店長

【場所】:支店内

【通報者】:女性30代後半

【時間帯】:終業間近

## 要約



勤務中にセクシャルハラスメントを受け、4ヶ月間で数十回も体を触られた被害者が、近づかないようにしたり威嚇しても効果がなく、退職を考えている。被害者は複数おり、相談できずに対人恐怖症に陥り、睡眠障害も抱えている。

## 報告内容



勤務先の対象者から約4ヵ月間にわたり、お尻など体を触られるセクシャルハラスメントを受けている。計数十回の被害。被害を受けるのは勤務日。接客対応中でも触られたり、対象者が近付いてきて耳元で名前を呼ばれた後にすれ違いざまに触ってくる。極力、対象者と距離を保って自分から近づかないようにしたり、睨んで威嚇のような行動をしても効果はない。声を出せないような状況下で、何度も侮辱をされて心底気分が落ち込み、職場へ出勤することが憂鬱となっている。退職も考えている。他にも被害者が複数人出ている。自分以外の被害者に相談もできず最近薬を服用しても眠れなくなり、体調を壊して対人恐怖症になってしまった。

※当社の解決事例はお問い合わせ後にご提案いたします。